

【第2部】新ビジョン

【第3部】新事業構造

【第4部】ビジョン実現に必要なこと

【第2部】新ビジョン

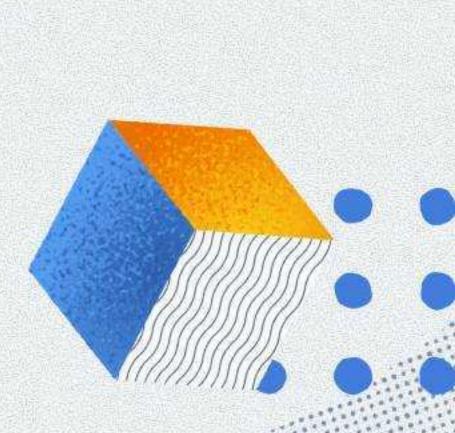
【第3部】新事業構造

【第4部】ビジョン実現に必要なこと



非公開化の主な理由は、長期的な企業価値の最大化です。 短期的な利益にとらわれず、適切な成長投資を断行し、 未来の企業価値を高めることを目指します。

今後、AIを中心に据えた成長戦略を描く上で、 ビジョンもあわせて刷新することが必要となりました。



これまでの成果は、 マルチプロダクト戦略により、 「個」のデータを収集できていることです。

そして、私たちが目指す未来は、 その膨大なデータとAIを掛け合わせることで、 新たな価値を提供していくことです。



【第2部】新ビジョン

【第3部】新事業構造

【第4部】ビジョン実現に必要なこと



タレントマネジメントを次のステージへと進化させ、

タレントインテリジェンスという新ビジョンを掲げます。

# Talent intelligence

我々がリードしてきたタレントマネジメントが 日本の働き方を革新してきたように、

データとAIの力で

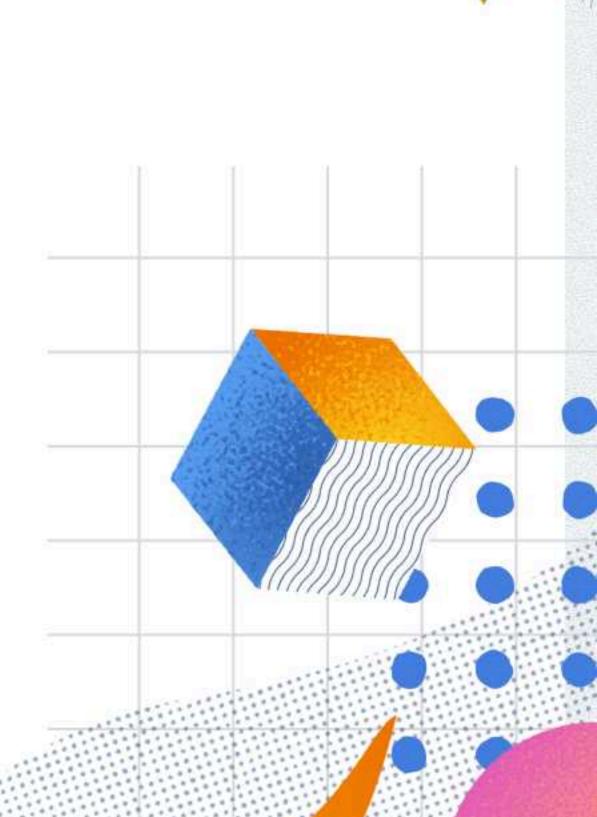
人的資本 (Talent) に 知性 (intelligence) をもたらし、

「個」の力を最大限に引き出すプラットフォーマーとして、 組織、そして社会を革新し続けます。



「i」に込めた意味について

新事業構造にとって重要な知性 (intelligence)、無限 (infinity)、革新 (innovation) のイニシャルであり、また、あえて小文字表記にすることで「i」を人のシルエットのようにハイライトし、 私(i)、個 (individual) にフォーカスし続けるという創業時からの変わらない決意を込めています。



#### ビジョン実現へのロードマップ

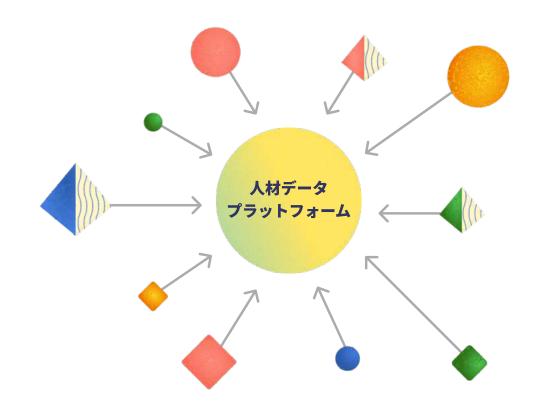
これまで **第1ステージ (マルチプロダクト戦略)**では、多角的に人材データ (個のデータ)を集めてきました。

そしてAI時代となり、すでに進めている 第2ステージ (SaaSのAIによる高度化) に留まることなく、

データとAIを独自に活用する、**第3ステージ(HRSaaS×HRSolutionの両輪展開)**を見据えていきます。

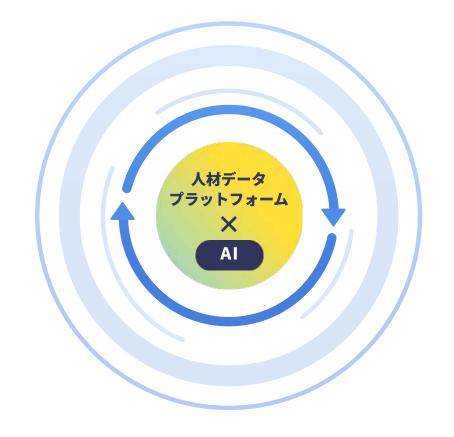
### 第1ステージ

マルチプロダクト戦略により 多角的な人材データをプラットフォームに集約



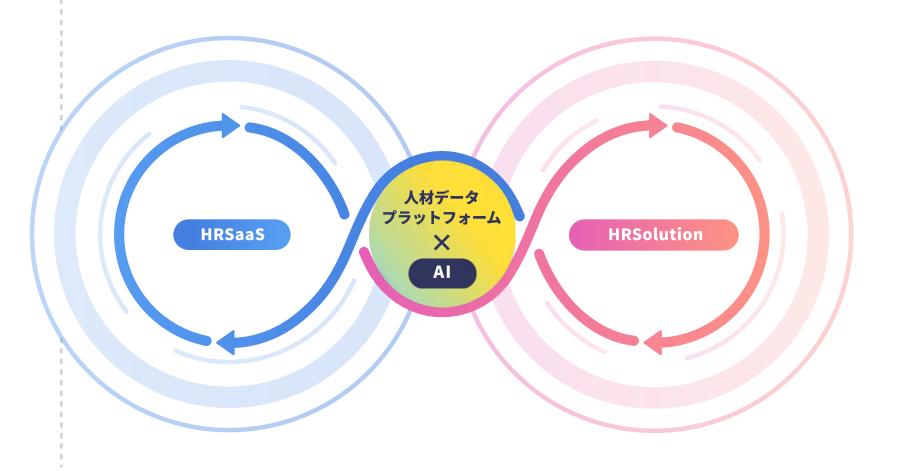
#### 第2ステージ

AI活用によりHRSaaSを進化 人事業務や各機能の効率化・高度化を図る



#### 第3ステージ

HRSaaS事業に加え、HRSolution事業を展開 両輪による循環型モデルを確立



【第2部】新ビジョン

【第3部】新事業構造

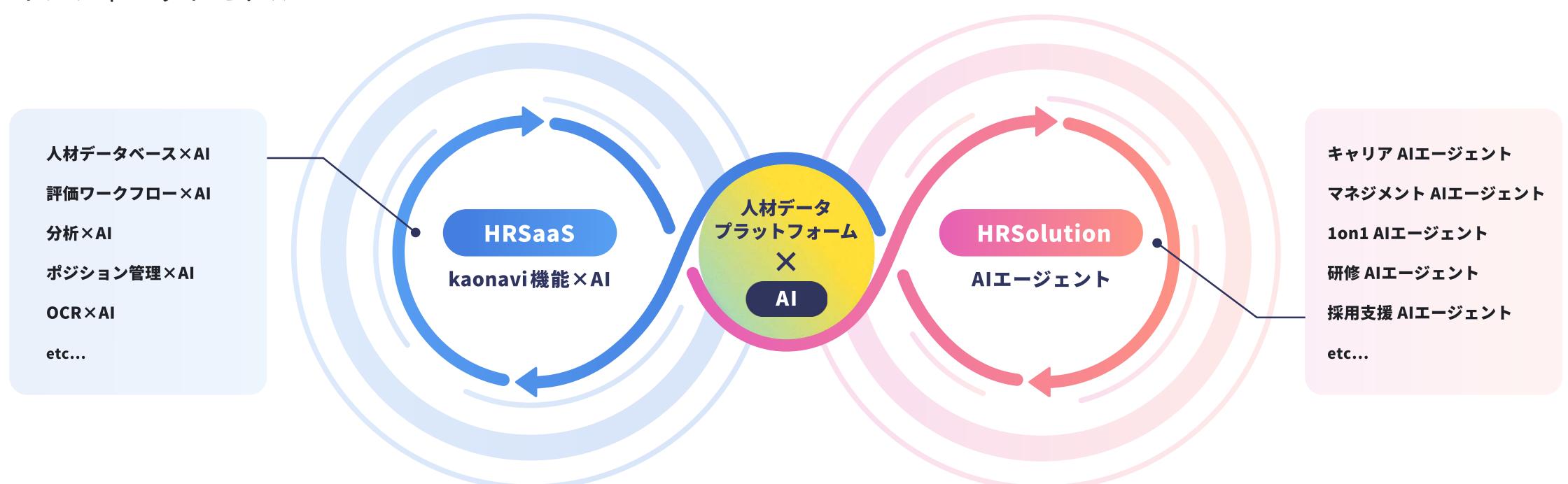
【第4部】ビジョン実現に必要なこと



# Infinite Model

HRSaaS事業と HRSolution事業 の「両輪」が循環する仕組み

インフィニットモデル



#### 中心に「個」のデータベース

膨大な人材データ(個のデータ)を中心に集約し、 AIがこれを効率的に活用することで、HRSaaS事業 とHRSolution事業の両輪を駆動します。

#### 持続的な価値を生む循環モデル

データが蓄積されるほど機能・ソリューションは 進化し、その進化がさらなるデータを集める、無 限に可能性が広がる好循環を生み出します。

#### 人事コンサルタントとの戦略的協働

データとAIによる質の高いインサイトを提供。 コンサルタントはこれを活用し、高度な施策を顧 客へ展開するパートナーシップを構築します。

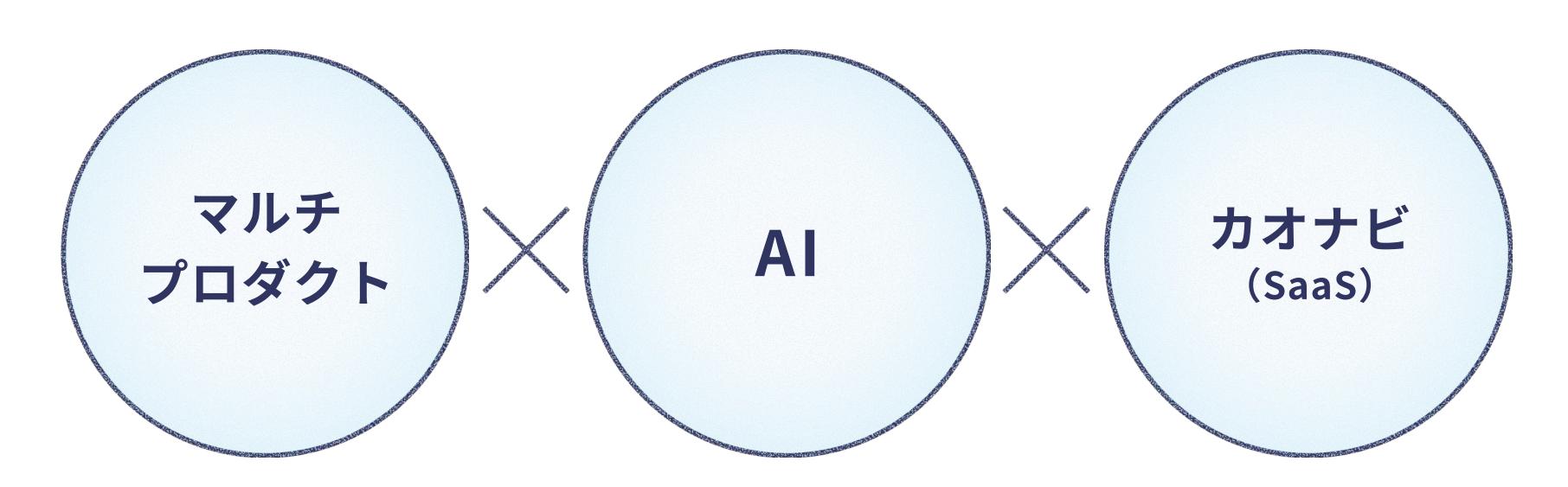
#### 変革を自社で「自家発電」

カオナビへの集約により、外部コンサルティング や研修コストを最適化。リーズナブルで再現性の 高い、継続的な人事施策の実行を可能にします。

## マルチプロダクトとAIでHRSaaSを進化させ、 現場のマネジメントを「高度化」する

これまでカオナビは、人材情報を人事から現場へオープンにすることで、 タレントマネジメントのあり方を変えてきましたが、さらにその一歩先へ進んでいきます。

複数プロダクトから集約された厚みのあるデータとAIを組み合わせることで、 HRSaaSを高度化し、現場マネージャーが、 より本質的なマネジメントに集中できるようになることを目指します。



## 外部の属人的な知見に頼らず、 個社に最適化された人事変革を「自家発電」できる

これまで外部に頼ってきた「コーチング・研修・制度設計」といった HRSolutionを、 データとAIの力で、企業が自社内で「自家発電」できる姿を目指します。

人材データプラットフォームにデータが溜まるほど、 AIエージェントが、対象の企業ならではの優れた人事ソリューションを提案・実行できるようになります。

#### カオナビのHRSolution事業がもたらす価値

再現性

属人的な知見に頼ることなく、データに基づいた変革が可能になる

継続性

一過性のプロジェクトではなく、継続的に人事変革を支援できる

汎用性

組織規模や課題に合わせて最適なソリューションを提供できる

【第2部】新ビジョン

【第3部】新事業構造

【第4部】ビジョン実現に必要なこと



1

## 個社性の強いデータ

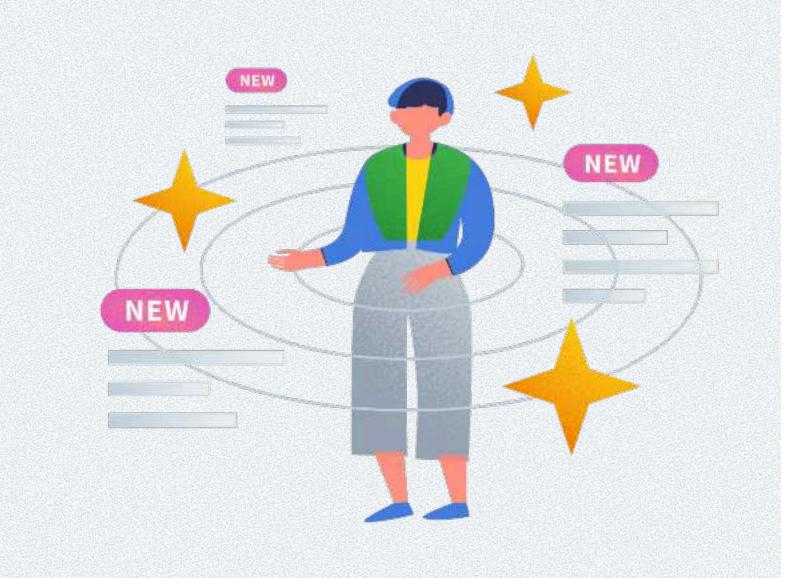
個社に合わせた柔軟なシステム構造を持つため、 多様な「個」の特性、複雑な組織状況をデータ化し、 保有しています。



2

## (鮮度の高い)旬なデータ

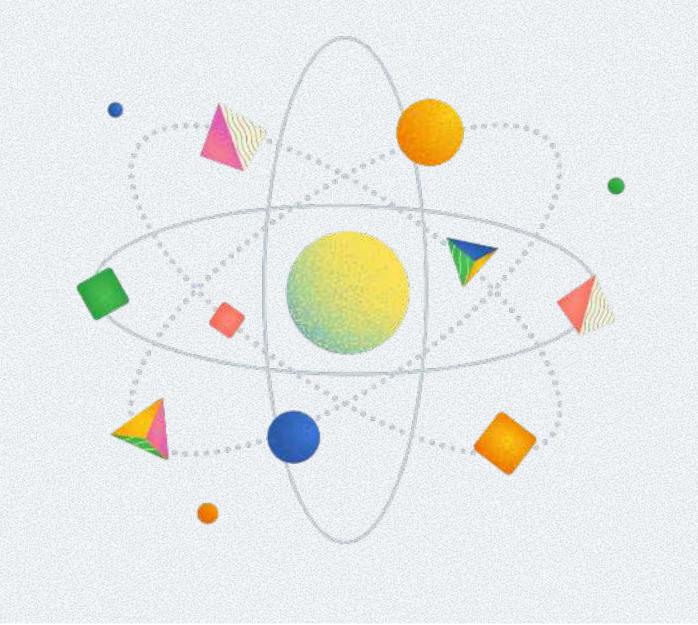
タレントマネジメント祖業の為、常にアップデート され続ける「個」の鮮度の高いデータを保有してい ます。



3

## 圧倒的なデータ量

4000社以上の導入実績が示す圧倒的なデータ量を 保有。そのデータは、業種・業態・規模を超えて 広範囲に及びます。



3つのデータの強みがAIと掛け合わさることで、

この領域において圧倒的に価値の高いソリューションが可能になります。

#### AI時代の「ヒト」の役割の進化

私たちは長年のサポート実績とコミュニティ運営を通じ、

「共感・クリエイティビティ・意思決定」の重要性を、活きたノウハウとして学んできました。これらはヒトの役割について議論されるAI時代において、さらに重要性が高まってくると考えます。



## Empathy

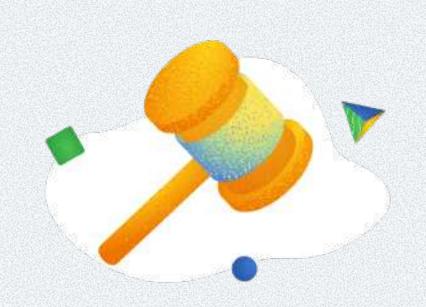
AIが導き出す論理的な提案を元に、社内の感情に 寄り添って、共感を呼び、良い方向に行動を促す コミュニケーションがより強く「ヒト」に求められ ます。



## クリエイティビティ

Creativity

データが不十分な領域での新たな挑戦や、感動を与えるプレゼンなど、AIに代替できない創造的な部分は「ヒト」の強みとして、さらに輝きを増していきます。



## 意思決定

**Decision Making** 

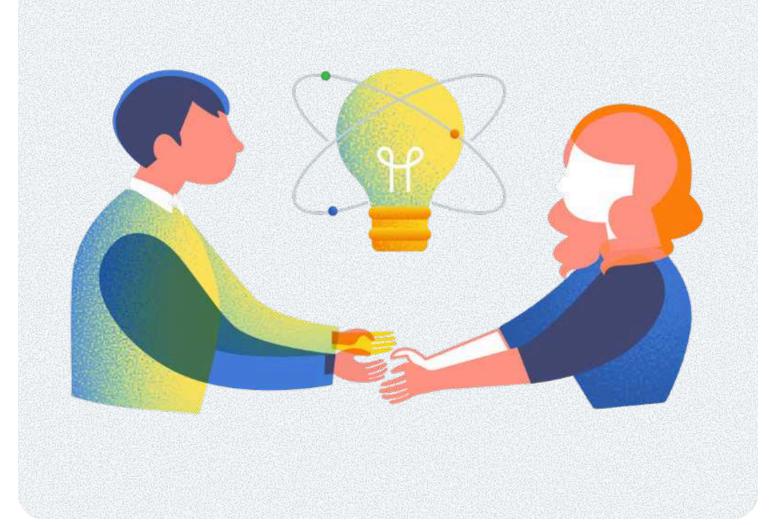
AIにできない最終的な意思決定に責任を持つのは「ヒト」の役割。また、AIをより正しく導くための意思(プロンプト設計)は、高品質なソリューションには欠かせません。

### AIは人の仕事を奪うものではなく、私たちを本質的な仕事へ導くパートナー。

これからも、日本最大級の人事コミュニティ「カオナビキャンパス」を通じ、
Al SaaSやAlエージェントといったツールを「どう使い、どう活かすか」を顧客とともに学び、
はたらく人々、人事領域全体の可能性を引き出し続けます。

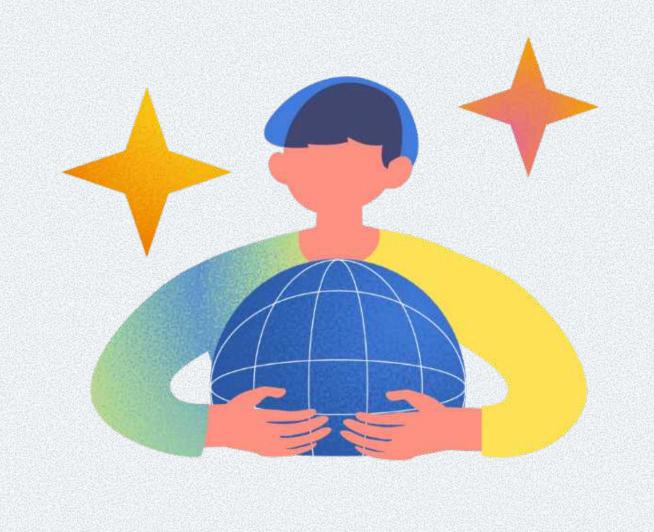
## 顧客にとっての価値

単なるツール提供者ではなく、 顧客が自社で「はたらく」を 変革し続けるための「知の基盤」を 提供するパートナーに。



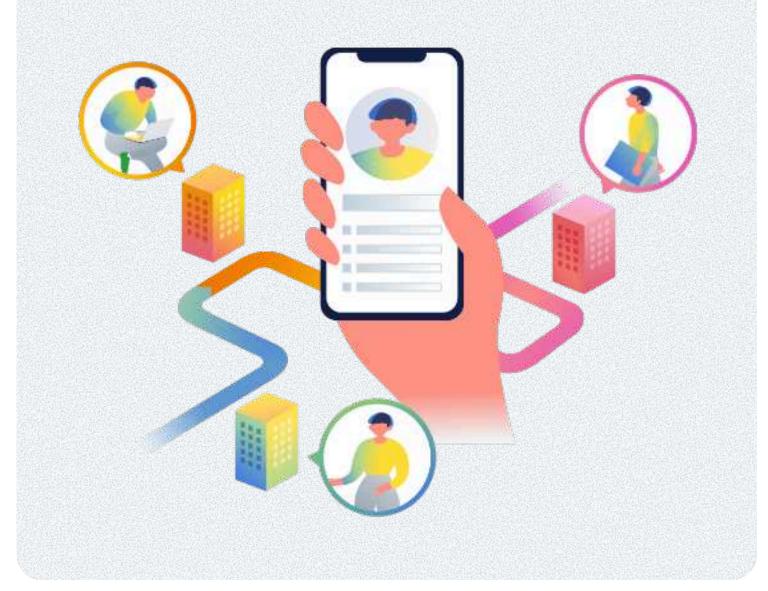
## 社会にとっての価値

「個の力から社会の仕様を変える」 というパーパスを実現することで、 「社会から求められる」存在として 価値が高まっていきます。



## 個人にとっての価値

はたらく人々が自分の個性を伝える 「キャリアのパスポート」となり、 主体的にキャリアを築く未来にも 繋がっていきます。



【第2部】新ビジョン

【第3部】新事業構造

【第4部】ビジョン実現に必要なこと





kaonavi

# Talent intelligence

タレント インテリジェンス

この新たなビジョンを旗印に、 人材データにAIを掛け合わせるデータプラットフォーマーとして、

"はたらく"にテクノロジーを実装し、

個の力から社会の仕様を変える

パーパスの実現に向けて加速していきます。

